

不適合情報

2016年11月28日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)が潤滑油差圧の低下により自動停止し、必要台数が確保できない状態となったことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	G I

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	4号機	下部中央制御室設置にある給水ノズル温度変換器および原子炉圧力容器支持脚下部温度変換器の点検時、動作不良を確認した。当該計器を修理。	
2	6号機	放射性廃棄物処理建屋地下2階(非管理区域)換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(C)ストレーナ差圧計検出元弁の配管接続部から油にじみを確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該部を点検・修理。	